

8月閉会中における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 8月19日（水） 開会 午前10時00分
（休憩 午前10時54分～午前11時00分）
閉会 午後 0時07分

（1）報告事項

農林水産部長

- ・農作物の生育概況等について
- ・米国コロラド州及びハワイ州訪問の実施結果について
- ・令和7年度の鳥獣による農作物被害状況【速報値】について
- ・令和8年7月26日からの大雨に係る農林水産被害の状況について
- ・「第4次山形県総合発展計画 後期実施計画（R7～R11）」の進捗状況について（令和7年度末時点）

（2）審査内容

所管事項に関する質問を行った。

（3）主に議論された項目

- ◇人口減少や食生活の変化により米の需要が縮小する中、県産米の消費拡大や新たな需要創出に向けた取組に対する県の考え方について
- ◇資材費や人件費の高騰による野菜農家の経営への影響について。また、県における支援の状況及び今後の方向性について
- ◇結実対策の徹底を図るべく今年度県を挙げて実施した「さくらんぼ結実大作戦！」の評価について。また、出荷量が増加したことによる販売終盤での価格下落が生産者の経営や次年度の生産に与える影響及び今後の対策について
- ◇県内の水稻乾田直播栽培の状況及びその有効性と課題を踏まえた県における推進の考え方について
- ◇県立新庄神室産業高等学校が「改革先導拠点」に採択された文部科学省の「高等学校等教育改革促進事業」における施設・設備の高度化については、農業現場の実情と生徒の意見を踏まえた計画となるよう教育局と農林水産部が連携して進めることが重要と考えるがどうか
- ◇農業の担い手確保と後継者育成に当たっては、県として部局横断的な連携体制を構築し、若者の県外流出や農村部の人口減少といった問題も含めて一体的に取り組む必要があると考えるがどうか
- ◇今年度から取り組む飛島沖での養殖実証事業の概要と今後の展望について
- ◇スルメイカの深刻な不漁を受けたアカイカなど他魚種への転換による漁業者の経営への影響について。また、重要な地域ブランドであるイカ釣り漁業については、

海水温の上昇や燃料価格の高騰など厳しい状況にある中において、県の支援や施策を一層強化する必要があると考えるがどうか